

認知症待ったなし！

厚生労働省は、2025年には全国で認知症を患う人の数が700万人を超えるという推計値を発表しています。また、臨床検査技師のかかわりとして、2014年秋に認定認知症領域検査技師制度を開始しました。しかしながら、まだ、全国的に普及していないのが実情です。新たな分野への進出は時間と労力がかかります。臨床検査技師の役割がまだ発展途上にあるこの領域を、少しでも読者の皆さまに知っていただきたく本特集を企画しました。

認知症の基本的な概念、画像検査やバイオマーカーの話題に加え、あまりなじみの少ない神経心理学的検査についても症例を交えながら解説をいただいています。また、日本臨床検査技師会の立場から認定認知症領域検査技師制度の現状と課題について論じていただきました。

担当業務の方はもちろん、他のモダリティなどの担当業務でない方にも興味深くご覧いただける内容となっています。皆さまのスキルアップの一助となれば幸いです。

(河合 昭人)